

令和元年度 事業報告

北区飛鳥山博物館

1. 館利用状況

1. 開館日数および入館者数

1) 開館日数 281日(30年度302日)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月6日(金)から31日(火)まで臨時休館。

2) 入館者数 114,781人(30年度120,708人)

2. 常設展示

1) 概要 北区の歴史や自然、文化を14のテーマに分け、実物資料の他、大型模型・映像等を駆使し楽しく分かりやすい展示構成としている。主な展示は北区の古代を象徴する「豊島郡衙正倉」や弥生時代の「竪穴式住居」、近世のくらしを実感できる「水塚の主屋と物置」といった臨場感あふれる実物大建物の他、江戸の頃の北区について映像で紹介する「金輪寺の御座所」、荒川の水中と河川敷の動植物の様子が観察できるジオラマの「荒川の生態系」などがある。

2) 観覧者数 17,466人(30年度18,974人)

3) 音声ガイド

①概要 展示内容をわかりやすく伝えるために音声で解説する機器を無料で貸し出ししている。日本語・英語・中国語・ハングルで各コーナーの概要が聞けるほか、個別の資料の詳細な解説が聞ける(日本語のみ)。

②利用者数 429人(30年度430人)

3. 飛鳥山アートギャラリー

1) 第1室

①概要 北区ゆかりの大野五郎氏の絵画作品を展示。

②観覧者数 20,118人(30年度21,437人)

2) 第2室

①概要 人間国宝・奥山峰石氏の鍛金作品を展示。

②観覧者数 20,463人(30年度19,357人)

2. 展 示

1. 実施概要

1) 特別展示室

	回数	会期日数(営業日数)	観覧者数
企画展	2回	93日間(81営業日)	33,491名
特別展覧会	1回	31日間(27営業日)	6,228名
わくわく展示	1回	37日間(32営業日)	4,929名
学校対応展示	1回	55日間(48営業日)	11,487名
スポット展示	1回	30日間(26営業日)	3,584名
合 計	6回	246日間(214営業日)	59,719名
(30年度)	7回	250日間(217営業日)	59,813名)

2) その他 ※観覧者数はカウントせず

	回数	会期日数(営業日数)
テーマ展示	1回	77日間(67営業日)
ミニ二展示	1回	72日間(55営業日)
合 計	2回	149日間(122営業日)
(30年度)	3回	148日間(127営業日)

2. 実施内容

【企 画 展】

※観覧料は無料

1. 春期企画展「明治＊東京＊名所－うつろいゆく風景と名所－」

- 1) 概 要 明治時代、東京は欧風都市の建設を目指すものの、江戸の残像を消し去ることは難しく、東京は新旧の風景が混在した都市として変貌を遂げていった。名所においても文明開化を象徴する洋風建築や近代的な工場などが新名所としてもてはやされるが、一方では飛鳥山のように前時代から引き継がれた名所もあれば、消えていく名所もあった。本展では、当館が所蔵する石版画や名所案内書などの資料を通して当時の東京名所をたどりながら、時代が求めた名所の在り方を探った。
- 2) ね ら い 収蔵品の活用とともに、近年特に盛んな街めぐりを楽しむ

人々の来館を促す。

- 3) 対象 一般
- 4) 会期 平成31年4月2日(火)～5月12日(日)
総会期：平成31年3月19日(火)～5月12日(日)
- 5) 日数 42日間(37営業日)
総日数55日間(49日間)
- 6) 会場 特別展示室・ホワイエ
- 7) 展示資料 版本「補遺 東京名勝画詞 下」、浮世絵「古今東京名所 飛鳥山公園地王子製紙会社」、石版画「東京名所 飛鳥山」、
など111点
- 8) 観覧者数 22,239名
総観覧者数37,170名
- 9) 担当 久保埜企美子

2. 秋期企画展「古写真はわたしたちに何を伝えるのか？－写された幕末・明治の北区の名所－」

- 1) 概要 幕末維新期の王子・滝野川は日本人のみならず外国人の関心を集めた地であり、その名所の姿は、当時の先端技術であるコロジオン写真によって記録され、また意外なほど多くの写真が今に伝わっている。その中には、日本の写真史でもごく初期の1859年に撮影された王子の料理屋・扇屋の写真も含まれるなど、浮世絵などの絵画資料とは異なる景観情報に満ちている。本展を通じて幕末維新期の写された名所の姿に触れていただき、地域理解の一助となるような展示とした。
- 2) ねらい 写真資料による、名所の景観テクスト性の分析を行い、近世から近代にかけての認識の枠組みの落差の魅力・地域像を明らかにする。
- 3) 対象 一般
- 4) 会期 10月26日(土)～12月15日(日)
- 5) 日数 51日間(44営業日)
- 6) 会場 特別展示室・ホワイエ
- 7) 展示資料 ステレオ写真「王子の料理屋」、古写真「料亭扇屋とその奥に料亭海老屋」、着色写真シルク製団扇、古写真「飛鳥山の桜」、古写真「王子稲荷神社社殿」、ステレオ写真「王子滝ノ川ノ紅葉」 など40点
- 8) 観覧者数 11,252名
- 9) 担当 石倉孝祐

【特別展覧会】

1. 第18回人間国宝奥山峰石と北区の工芸作家展

- 1) 概要 今年度第18回を迎える本展では、北区在住の人間国宝・奥山峰石氏をはじめ、北区とつながりのある実力派の工芸作家19名の作家にご参加いただき、金工・陶芸・人形・ガラス・刺繍など、多彩なジャンルの作品を一堂に展示した。
- 2) ねらい 区民に美術工芸作品を身近に鑑賞する機会を供し、美術工芸分野に関心がある層の来館を促す。
- 3) 対象 一般
- 4) 会期 9月14日(土)～10月14日(月・祝)
- 5) 日数 31日間(27営業日)
- 6) 会場 特別展示室・ホワイエ
- 7) 観覧料 無料
- 8) 展示資料 彫金、鍛金、木漆、陶芸、人形、七宝、染／織、友禅、ガラス、鍍金、刺繍など 約60点
【出品作家】※五十音順・敬称略
浅井盛征〈彫金〉・岩本英子〈人形〉・太田淑江〈友禅〉・奥山峰石〈鍛金〉・金森三恵子〈鍛金〉・鎌倉愛子〈人形〉・氣賀澤雅人〈ガラス〉・工藤茂喜〈木漆〉・小林輝子〈七宝〉・齋藤照英〈彫金〉・高橋和則〈陶芸〉・塚山洋子〈人形〉・繁昌孝二〈漆芸〉・藤江聖公〈彫金〉・藤田政利〈鍛金〉・前田宏智〈彫金〉・松本隆一〈鍍金〉・宮島正志〈陶芸〉・もり＊みなこ〈刺繍〉
- 9) 観覧者数 6,228名
- 10) 担当 久保埜企美子

【夏休みわくわくミュージアム・展示】

1. 夏休みわくわくミュージアム☆2019 夏休みわくわく展示「コン吉の、発見！アニマル大集合！」

- 1) 概要 「夏休みわくわくミュージアム☆2019ーひと夏の体験！？博物館で思い出づくりー」の一環で、収蔵資料の中から動物にちなんだ資料を選び紹介した。剥製資料だけでなく、遺跡から出土した動物遺存体や動物が描かれている錦絵、生活道具なども展示した。また、展示室内に資料の名前

- を当てるクイズをちりばめた。
- 2) ね ら い 低学年に対して博物館に親しみを持ってもらい、高学年に対しては自由研究の素材提供。
- 3) 対 象 小中学生と保護者・飛鳥山公園利用者
- 4) 会 期 7月20日(土)～8月25日(日)
- 5) 日 数 37日間(32営業日)
- 6) 会 場 特別展示室
- 7) 観 覧 料 無料
- 8) 展 示 資 料 コイ(剥製)・タヌキ(剥製)・トウキョウホタテ(貝化石)
・蚊取豚・象印魔法瓶 など約40点
- 9) 観 覧 者 数 4,929名
- 10) 担 当 鈴木直人・工藤晴佳・谷口とし

【学校対応事業・展示】

1. 学校対応事業展示「来て、見て、さわって！むかしの道具」展

- 1) 概 要 小学校中学年社会科での単元「古い道具と昔の暮らし」に対応する事業として行われる「来て、見て、さわって！昔の道具」の展示部門を、学校の団体利用のない時間帯および曜日に一般開放する。館所蔵の生活用具資料を「かなり昔の時代(明治時代末)」「けっこう昔の暮らし(大正時代末～昭和時代初期)」「ちょっと昔の暮らし(昭和時代中期)」の3コーナーに分けて展示。資料は一部を除いて触ることができ、動かすことも可能にした。
- 2) ね ら い 昔の人々の暮らしぶりの理解と時代の変化を学ぶ機会とする
- 3) 対 象 小学生および一般
- 4) 会 期 令和2年1月7日(火)～3月1日(日)
- 5) 日 数 55日間(48営業日)
- 6) 会 場 特別展示室
- 7) 観 覧 料 無料
- 8) 展 示 資 料 氷冷蔵庫・ちゃぶ台・白黒テレビなど 約80点
- 9) 観 覧 者 数 11,487名
- 10) 担 当 工藤晴佳・谷口とし

【スポット展示】

1. 旧275号棟から赤レンガ図書館へ

- 1) 概 要 2019年は「赤レンガ図書館」の愛称で親しまれている

中央図書館の建物が、大正8年（1919）に陸軍銃包製造所内に建造されて100年になるのを記念して、煉瓦の工場棟が中央図書館に再生されていく様子を工事写真や建築部材で紹介した。

- 2) ねらい 赤レンガ図書館として親しまれている建物の歴史を知ってもらう。
- 3) 会 期 5月25日（土）～6月23日（日）
- 4) 対 象 一般
- 5) 日 数 30日間（26営業日）
- 6) 会 場 特別展示室
- 7) 観 覧 料 無料
- 8) 展示資料 煉瓦、鉄骨、木製ガラリ、電灯、赤レンガ棟模型 など約20点
- 9) 観覧者数 3,584名
- 10) 担 当 田中葉子・山口隆太郎

【 テーマ展示 】

1. 回想のためのテーマ展示「オボエテマスカ？－懐かしの暮らしと道具－」

- 1) 概 要 常設展示室内の水塚の復元家屋付近に、昭和初期から高度成長期までの懐かしい道具や写真などを展示した。
- 2) ねらい 認知症予防に有効とされ高齢者福祉の現場で注目されている回想法を取り入れた展示とし、観覧者がそれぞれの思い出の引き出しを開け、懐かしい昔の思い出を呼び起こしてもらう。
- 3) 会 期 4月2日（火）～6月16日（日）
総会期：3月21日（木・祝）～6月16日（日）
- 4) 日 数 77日間（67営業日）
総日数88日間（77営業日）
- 5) 会 場 常設展示室
- 6) 観 覧 料 大人300円・障がい者150円・65歳以上150円・
小中高100円（常設展示観覧料）
- 7) 展 示 資 料 昭和初期から高度成長期までの生活道具など約50点
- 8) 観 覧 者 数 参考5,841名（常設展示室観覧者数）
総観覧者数 参考7,338名（常設展示室観覧者数）
- 9) 担 当 工藤晴佳

【 ミニ展示 】

1. 凹みが語る縄文文化

- 1) 概要 平成8年（1996）に七社神社前遺跡から発掘調査で出土した1点の縄文土器について、その表面にある無数の凹みが種実圧痕の可能性があるとの指摘が昨年度あり、今年度、その分析調査を行った。結果、凹みはダイズ属やヌルデ属、シソ属の種実圧痕であることが判明し、その数が300以上にものぼることが分かった。今回はその分析結果をいち早く公開することを目的に常設展示室を活用して展示を行った。
- 2) ねらい 最新の調査成果を公表し、縄文文化への理解や関心を高める。常設展示室の利用促進。
- 3) 対象 一般
- 4) 会期 12月21日（土）～令和2年3月1日（日）
- 5) 日数 72日間（55営業日）
- 6) 会場 常設展示室
- 7) 観覧料 大人300円・障がい者150円・65歳以上150円・小中高100円（常設展示観覧料）
- 8) 展示資料 七社神社前遺跡出土浅鉢形土器
- 9) 観覧者数 参考2,986名（常設展示室観覧者数）
- 10) 担当 安武由利子

3. イベント

1. 実施概要

	回数	会期日数（営業日数）
夏休みわくわくミュージアム	1回	37日間（32営業日）
GO!ゴーミュージアム	1回	2日間（2営業日）
合計	2回	39日間（34営業日）
	（30年度 2回	39日間 34営業日）

2. 実施内容

1. 夏休みわくわくミュージアム☆2019ーひと夏の体験！？博物館で思い出づくりー

- 1) 概要 博物館で北区の魅力を見つけてもらうために、館内各地でさまざまな催し物を行った。特別展示室では「コン吉の、発見！アニマル大集合！」を実施（概要は夏休みわくわくミュージアム展示参照）。この展示に関連してイベント「コン吉からの指令 逃げたアニマルを探せ」を実施。館内の各所に隠された資料を探し出し、クイズに答えるというもの。正解者にはアニマル消しゴムをプレゼントした。また、ホワイエでは「学問のスズメコーナー」および「絵本&ぬり絵コーナー」を設置した。さらに、体験学習室を中心に講座を開催した（詳細は夏休みわくわく講座参照）。
- 2) ねらい 夏休みの自由研究の宿題につながる催し物とする。また、「絵本&ぬり絵コーナー」とイベント「コン吉からの指令 逃げたアニマルを探せ」は未就学児でも博物館を楽しんでもらうために実施。
- 3) 対象 小中学生とその家族
- 4) 会期 7月20日（土）～8月25日（日）
※「絵本&塗り絵コーナー」のみ9月1日（日）まで延長。
- 5) 日数 37日間（32営業日）
※「絵本&塗り絵コーナー」の延長は含まず。
- 6) 会場 特別展示室・ホワイエ・館内各所・体験学習室
- 7) 担当 鈴木直人・工藤晴佳・谷口とし

2. 「GO！ゴー！ミュージアム2019」

- 1) 概要 ふるさと北区区民まつり参加イベントとして常設展示室を観覧無料とし、勾玉ストラップづくりを実施した（詳細は一般講座参照）。
- 2) ねらい ふるさと北区区民まつりに参加し、普段博物館をあまり利用しない人に身近に感じてもらうようにする。
- 3) 対象 一般
- 4) 会期 10月5日（土）・6日（日）
- 5) 日数 2日間（2営業日）
- 6) 会場 常設展示室（無料開放）・体験学習室（勾玉ストラップづくり）
- 7) 担当 鈴木直人

4. 講座・講演会

1. 実施概要

	講座数	回数	参加者数
一般向け講座・講演会	30講座	42回	1,940名
展示関連講座・講演会	11講座	12回	348名
夏休みわくわくミュージアム講座	13講座	28回	734名
合計	54講座	82回	3,022名
	(30年度 63講座	87回	3,145名)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3講座4回が中止。

2. 実施内容

【一般向け講座・講演会】

※記載のないものは無料

1. 北区民俗学講座「北区の旧村地域を歩く！－浮間村編－」

- 1) 内容 区内の民俗学的な事象を巡る講座。今回は旧浮間村地域の成り立ちや特徴を見て歩いた。
- 2) ねらい 自身が暮らす地域に対し、新たな視点を獲得することで地域への愛着を深める。
- 3) 対象 一般
- 4) 開催日 5月18日(土)
- 5) 開催場所 解説：講堂
巡見：旧浮間村地域
- 6) 講師 工藤晴佳
- 7) 参加者数 29名(定員30名・申込39名)
- 8) 備考 継続講座

2. よむ・みる・わかる『江戸名所図会』

- 1) 内容 近世後期の地誌『江戸名所図会』をテキストに、北区の名所について村絵図も交えわかりやすく解説した。
- 2) ねらい 近世北区の名所について理解を深めるとともに、基本的な文字の読み方(変体仮名等)のリテラシー能力を育成する。
- 3) 対象 一般
- 4) 開催日 5月19日(日)
- 5) 開催場所 講堂
- 6) 費用 200円(資料代)

- 7) 講 師 石倉孝祐
- 8) 参加者数 79名(定員80名・申込121名)
- 9) 備 考 新規講座

3. 飛鳥山3つの博物館合同企画「歴史発見街めぐり2019ー豊島の近代産業遺産跡地を歩くー」

- 1) 内 容 飛鳥山3つの博物館にまつわる史跡などを3館の学芸員がレクチャーを交えながらめぐる講座。今回は豊島地域を巡った。
- 2) ね ら い 街に残る身近な歴史を、自らの足でたどって実感してもらう。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 5月25日(土)
- 5) 開 催 場 所 座学：講堂
探訪：甚平堀跡・豊島五丁目団地(関東酸曹(株)跡地)・豊島公園(豊島ドック跡地) など
- 6) 講 師 鈴木直人・桑原功一(渋沢史料館学芸員)・西村博之(紙の博物館学芸部長)
- 7) 参加者数 33名(定員35名・申込52名)
- 8) 備 考 継続講座

4. 北区ジュニア考古学クラブ「遺跡を歩こう！」

- 1) 内 容 整備されていない遺跡を訪ね、古代人の痕跡を探った。希望者とは夏休み期間を利用して、遺物整理を行い、調査カードを作成した。
- 2) ね ら い 考古資料への理解や関心を高める。
- 3) 対 象 小学3年生～中学生と保護者
- 4) 開 催 日 座学：6月2日(日)
見学：9日(日)・16日(日)
整理：7月20日(土)・8月1日(木)・3日(土)・7日(水)
※整理は希望日選択
- 5) 開 催 場 所 座学：講堂
見学：遠部台遺跡(佐倉市)・曲輪ノ内貝塚(佐倉市)・道作古墳群(印西市)
整理：体験学習室
- 6) 講 師 安武由利子・鈴木直人

- 7) 参加者数 述べ84名(定員16名・申込42名)
- 8) 備考 新規講座。遺跡見学は区役所のマイクロバスを使用。

5. 北区遺跡学講座2019「宮堀北遺跡」

- 1) 内容 北区内の1遺跡について詳しく解説するシリーズ講座。博物館で座学を行ったのちに、現地見学を行った。今回は宮堀北遺跡を訪れた。
- 2) ねらい 区内の遺跡や考古学への理解や関心を高める。
- 3) 対象 一般
- 4) 開催日 6月8日(土)
- 5) 開催場所 座学：講堂
探訪：宮堀北遺跡
- 6) 講師 牛山英昭
- 7) 参加者数 26名(定員30名・申込54名)
- 8) 備考 継続講座

6. イチから知る、広重『絵本江戸土産』

- 1) 内容 初代歌川広重が描いた『絵本江戸土産』を中心に、描かれた幕末の名所の姿について、わかりやすく解説した。
- 2) ねらい 名所理解を深める。変体仮名の読み方を習得する。
- 3) 対象 一般
- 4) 開催日 6月16日(日)
- 5) 開催場所 講堂
- 6) 費用 200円(資料代)
- 7) 講師 石倉孝祐
- 8) 参加者数 84名(定員80名・申込102名)
- 9) 備考 新規講座

7. お富士塚さん直前！富士塚めぐり

- 1) 内容 江戸時代、区内の浮間から田端までみられた富士講の活動について講義し、実際の富士塚の現地見学を行った。
- 2) ねらい 区内の富士信仰について知る。指定文化財の十条富士塚などを現地でみることによって、富士塚の構造を理解し、関心を高める。
- 3) 対象 一般
- 4) 開催日 6月26日(水)

- 5) 開催場所 解説：講堂
見学：十条富士塚・柳森の富士塚（千代田区）・鉄砲洲の富士塚（中央区）・砂町の富士塚（江東区）
- 6) 講師 田中葉子・山口隆太郎
- 7) 参加者数 19名（定員20名・申込35名）
- 8) 備考 継続講座

8. 北区民具学講座「民具を調べる！」

- 1) 内容 人々の手足となって働いていた民具たちを実際に調べ、発表しあうことで当時の人々の暮らしを探った。
- 2) ねらい 博物館における民俗資料の見方を獲得する。
- 3) 対象 一般
- 4) 開催日 6月29日（土）
- 5) 開催場所 講堂
- 6) 講師 工藤晴佳
- 7) 参加者数 22名（定員50名・申込27名）
- 8) 備考 継続講座

9. 第34回新聞から読む考古学－2019年上半期を振り返る－

- 1) 内容 新聞を賑わす考古学に関する記事から、これと思うものをピックアップして解説をした。今回は2019年上半期を振り返った。
- 2) ねらい 考古学を楽しみ、理解を深める。
- 3) 対象 一般
- 4) 開催日 6月30日（日）
- 5) 開催場所 講堂
- 6) 費用 100円（資料代）
- 7) 講師 鈴木直人
- 8) 参加者数 53名（定員60名・申込68名）
- 9) 備考 継続講座

10. 『少年倶楽部』で読み解く昭和14年

- 1) 内容 昭和時代初期に人気を博した『少年倶楽部』の昭和14年（1939）9月号をテキストに、当時の世相と子どもの世界との関わりについて、わかりやすく解説した。
- 2) ねらい 子どもたちに戦争はどのように伝えられたのか、平時から

戦時への変容がメディアにどのように表現されたのかを紹介する。

- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 7月13日(土)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 講 師 石倉孝祐
- 7) 参 加 者 数 43名(定員80名・申込52名)
- 8) 備 考 新規講座

11. ヴィジュアルでわかる！浮世絵で知る北区の魅力

- 1) 内 容 江戸時代の王子の料理屋の繁盛ぶりや、飛鳥山の花見、王子稻荷への参詣、滝野川の紅葉など、賑わいに満ちた地域の歴史を、わかりやすく解説した。
- 2) ね ら い 浮世絵資料を歴史資料として活用し、地域の名所理解を深める一助とする。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 8月25日(日)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 費 用 200円(資料代)
- 7) 講 師 石倉孝祐
- 8) 参 加 者 数 78名(定員80名・申込81名)
- 9) 備 考 新規講座

12. ほぼわかる、江戸時代の北区の村

- 1) 内 容 十六ヶ村一宿あった江戸時代の北区の村と人々の暮らしぶりについて、地誌資料を中心にわかりやすく解説した。
- 2) ね ら い 近世の地域像に対する理解を深める。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 9月22日(日)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 講 師 石倉孝祐
- 7) 参 加 者 数 83名(定員80名・申込129名)
- 8) 備 考 新規講座

13. 北区文化財めぐり～北区の文化財ロードを歩く～

- 1) 内 容 王子から西ヶ原にかけて所在する区・都・国指定文化財を

説明しながらめぐった。

- 2) ね ら い 区内の文化財の周知を図ることで、文化財保護への関心を高める。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 10月4日(金)
- 5) 開 催 場 所 集合：講堂
探訪：飛鳥山碑・旧醸造試験所・王子神社・旧渋沢邸・西ヶ原一里塚・御殿前遺跡・城官寺・旧古河氏庭園 など
- 6) 費 用 一般1,160円・65歳以上1,000円(入館料など)
- 7) 講 師 山口隆太郎・田中葉子
- 8) 参 加 者 数 26名(定員30名・申込37名)
- 9) 備 考 継続講座

14. 飛鳥山3つの博物館合同企画GO!ゴー!ミュージアム2019「勾玉ストラップをつくろう!」

- 1) 内 容 石(青田石)を砥石で研いで勾玉の形にし、ストラップをつけて“勾玉ストラップ”を作った。
- 2) ね ら い ふるさと北区区民まつりに参加し、普段あまり博物館を利用しない人に身近に感じてもらうようにする。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 10月5日(土)・6日(日)計2回
- 5) 開 催 場 所 体験学習室
- 6) 費 用 100円(材料費)
- 7) 講 師 鈴木直人・安武由利子・久保埜企美子・工藤晴佳・谷口とし
- 8) 参 加 者 数 合計157名(定員各100名、計200名・申込157名※当日申込)
- 9) 備 考 継続講座

15. 北区民俗学講座「北区の旧村地域を歩く!—滝野川村編—」

- 1) 内 容 区内の民俗学的な事象を巡る講座。今回は旧滝野川村地域の成り立ちや特徴を見て歩いた。
- 2) ね ら い 自身が暮らす地域に対し、新たな視点を獲得することで地域への愛着を深める。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 10月19日(土)
- 5) 開 催 場 所 解説：講堂
巡見：旧滝野川村地域

- 6) 講 師 工藤晴佳
- 7) 参加者数 27名(定員30名・申込48名)
- 8) 備 考 継続講座

16. 東京9区文化財古民家めぐり「旧松澤家住宅解説会」

- 1) 内 容 北区指定有形文化財である「旧松澤家住宅」の見どころを解説した。普段は見学できない屋根裏も公開した。
- 2) ね ら い 古民家への理解促進を図る。北区ふるさと農家体験館運営協議会とのコラボレーション。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 10月20日(日) 午前・午後 計2回
- 5) 開 催 場 所 北区ふるさと農家体験館
- 6) 講 師 山口隆太郎
- 7) 参加者数 合計57名(定員各30名、計60名・申込57名※当日申込)
- 8) 備 考 継続講座

17. 北区遺跡学講座2019「七社神社前遺跡」

- 1) 内 容 北区内の1遺跡について詳しく解説するシリーズ講座。今回は七社神社前遺跡を取り上げた。博物館で座学を行ったのちに、現地を見学した。
- 2) ね ら い 区内の遺跡や考古学への理解や関心を高める。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 10月22日(火・祝)
- 5) 開 催 場 所 座学：講堂
探訪：七社神社前遺跡
- 6) 講 師 牛山英昭
- 7) 参加者数 28名(定員30名・申込60名)
- 8) 備 考 継続講座

18. ちびっこ体験講座「あすかやまのどんぐりで、おもちゃをつくろう!【でんでんだいこ編】」

- 1) 内 容 飛鳥山公園で自然観察をしながら拾ったどんぐりを使って、オリジナルのでんでん太鼓を作った。
- 2) ね ら い 博物館利用者の枠を広げる。
- 3) 対 象 未就学児(3~5歳児)とその保護者の2~4名1組

- 4) 開催日 10月26日(土)
- 5) 開催場所 体験学習室・飛鳥山公園
- 6) 費用 子ども一人100円(材料費・記念バッジ代)
- 7) 講師 安武由利子
- 8) 参加者数 21名(定員28名・申込48名)
- 9) 備考 継続講座

19. 歩く勉強会ーリチギにたどる区界

- 1) 内容 北区の区界の一部をたどりながら、周辺地域の歴史や暮らしの移り変わりについて解説した。
- 2) ねらい 現地を訪ねることで地域への関心と理解を深める。
- 3) 対象 一般
- 4) 開催日 11月3日(日)・4日(月・祝)全2回
- 5) 開催場所 座学：体験学習室
巡見：田端～西ヶ原～滝野川(文京区・豊島区・板橋区との区界)
- 6) 費用 100円(資料代)
- 7) 講師 久保埜企美子
- 8) 参加者数 延べ52名(定員30名・申込36名)
- 9) 備考 新規講座

20. ちびっこ体験講座「あすかやまのどんぐりで、おもちゃをつくろう!【マラカス編】」

- 1) 内容 自然観察をしながら、飛鳥山公園内に落ちているどんぐりを拾って、オリジナルのマラカスを作った。
- 2) ねらい 博物館利用者の枠を広げる。
- 3) 対象 未就学児(1, 2歳児)と保護者の2~4名1組
- 4) 開催日 11月9日(土)
- 5) 開催場所 体験学習室・飛鳥山公園
- 6) 費用 子ども一人100円(材料費・記念バッジ代)
- 7) 講師 安武由利子
- 8) 参加者数 20名(定員20名・申込43名)
- 9) 備考 継続講座

21. 駅弁掛け紙の図像学

- 1) 内容 さまざまな駅弁掛け紙(レッテル)に描かれた図像を読み

- 解き、昭和時代における全国各地の名所、名産を紹介した。
- 2) ね ら い 全国的な文化の均質化が進む現代において、地産地消で地域特性を色濃く反映した各地の駅弁を題材に、個別性への関心を抱いていただく。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 11月16日(土)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 講 師 石倉孝祐
- 7) 参 加 者 数 38名(定員80名・申込51名)
- 8) 備 考 継続講座

22. 文化財講演会「歴史的建造物が図書館に生まれかわるとき」

- 1) 内 容 大正8年に建造された旧陸軍の煉瓦造建造物が、北区立中央図書館として再生されていった工事の様子や建物の見どころなどをお話ししていただいた。
- 2) ね ら い 北区内の文化財について、多くの方々に感心をもってもらい、文化財保護に対する理解を促進する。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 11月17日(日)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 講 師 篠原正樹氏((株)佐藤総合計画)
- 7) 担 当 山口隆太郎
- 8) 参 加 者 数 66名(定員80名・申込75名)
- 9) 備 考 継続講座

23. 考古楽講座 遺跡へ行こう！秋－秋風にふかれて群馬の古墳めぐり－

- 1) 内 容 各地に残る遺跡を訪ね、体感する講座。今回は群馬県高崎市古墳を訪ねた。
- 2) ね ら い 考古学への関心を高める。参加者同士の交流をはかり、友の会のような団体への発展を促す。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 11月23日(土)・24日(日)全2回
- 5) 開 催 場 所 座学：講堂
見学：八幡二子塚古墳・平塚古墳・観音塚古墳・剣崎長瀬西古墳 など(すべて群馬県高崎市)
- 6) 講 師 鈴木直人・安武由利子
- 7) 参 加 者 数 述べ53名(定員30名・申込40名)

- 8) 備 考 継続講座。昨年度に引き続き「区民との協働」を視野にいれ、サポーターの方々に当日の補助をしていただいた。

24. 文化財公開事業「稲付の餅搗唄」の実演と体験

- 1) 内 容 保存会に依頼し、区指定無形民俗文化財である「稲付餅搗唄」の実演を行った。併せて、見学者にも実際に餅を搗いてもらい、搗いた餅は見学者にふるまわれた。また、地元の西が丘小学校の児童の餅搗唄の踊りの披露も行った。
- 2) ね ら い 区指定無形民俗文化財「稲付餅搗唄」の周知を図り、文化財啓発を図る。また、西が丘小学校、赤羽商業高校等の参加を促し、次世代への文化財継承の一助とする。
- 3) 対 象 一般・小中高校生
- 4) 開 催 日 12月14日(土)
- 5) 開 催 場 所 北区ふるさと農家体験館
- 6) 講 師 稲付千本杵餅練り唄・餅搗き唄保存会、西が丘小学校児童(協力)
- 7) 担 当 山口隆太郎
- 8) 参 加 者 数 300名(定員300名・申込300名※当日申込)
- 9) 備 考 継続講座

25. 知れば知るほど面白い江戸の暮らし 『守貞謾稿』を読む！

- 1) 内 容 江戸時代の民具に関する絵引きである『守貞謾稿』を用いて、当時の生活の様子を読み解いた。
- 2) ね ら い 図像から生活史を学ぶ。歴史学と民俗学をモノでつなぐ。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 12月15日(日)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 講 師 工藤晴佳
- 7) 参 加 者 数 77名(定員60名・申込85名)
- 8) 備 考 新規講座

26. 第35回新聞から読む考古学—2019年下半期を振り返る—

- 1) 内 容 新聞を賑わす考古学に関する記事から、これはと思うものをピックアップして解説をした。今回は2019年下半期を振り返った。
- 2) ね ら い 考古学の世界を楽しみ、理解を深める。

- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 12月22日(日)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 費 用 100円(資料代)
- 7) 講 師 鈴木直人
- 8) 参 加 者 数 79名(定員60名・申込87名)
- 9) 備 考 継続講座

27. 考古楽講座〈中級編〉考古学を学ぶ―装身具の話―

- 1) 内 容 古代の装身具のうち、首飾りと腕飾りについて詳しく解説した。
- 2) ね ら い 考古資料への理解や関心を高める。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 1月25日(土)・26日(日)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 費 用 200円(資料代)
- 7) 講 師 鈴木直人・安武由利子
- 8) 参 加 者 数 延べ70名(定員60名・申込40名)
- 9) 備 考 継続講座。「玉類」：鈴木直人・「腕輪」：安武由利子

28. 対話型鑑賞のすゝめ〈見て→考えて→話して→聞く〉

- 1) 内 容 対話型鑑賞法という方法で、浮世絵や古写真、実物資料などを鑑賞した。
- 2) ね ら い 対話型鑑賞という鑑賞法を用いて、講座参加者に主体的・対話的で深い学びを促す。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 2月1日(土)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 講 師 工藤晴佳
- 7) 参 加 者 数 15名(定員30名・申込20名)
- 8) 備 考 継続講座

29. 北区の考古学〈地域編〉田端

- 1) 内 容 発掘調査の成果から、田端地区の古代の諸相について、考古学担当の学芸員がリレーで時代ごとに解説した。
- 2) ね ら い 区内遺跡や考古資料への理解や関心を高める。

- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 2月8日・15日・22日 各(土)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 費 用 300円(資料代)
- 7) 講 師 牛山英昭・鈴木直人・中島広顕
- 8) 参 加 者 数 述べ166名(定員60名・申込62名)
- 9) 備 考 継続講座。①弥生時代(牛山)②古墳時代(鈴木)③奈良・平安時代(中島)

30. 川柳で知る江戸の暮らし文化

- 1) 内 容 江戸時代の庶民の哀歓を記す川柳を題材に、庶民の生活史について、外部講師を招いてお話しいただいた。
- 2) ね ら い 当館ではスタッフ的に実施できない江戸文芸資料を使った文化史講座を実施することにより、より近世史への関心を惹起することが可能となる。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 2月16日(日)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 講 師 谷田有史氏(たばこと塩の博物館学芸員)
- 7) 担 当 石倉孝祐
- 8) 参 加 者 数 55名(定員80名・申込70名)
- 9) 備 考 新規講座

【展示関連講座・講演会】

※特に記載のないものは無料

1. 春期企画展関連講演会「汽車が走る。名所が変わる！ー鉄道が変えた北区ー」

- 1) 内 容 鉄道の開業が北区域の名所に及ぼした影響や観光路線としての王子電車について、外部講師を招いてお話しいただいた。
- 2) ね ら い 幅広い客層を誘致する。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 4月20日(土)
- 5) 開 催 場 所 講堂
- 6) 講 師 黒川徳男氏(國學院大学兼任講師)
- 7) 担 当 久保埜企美子
- 8) 参 加 者 数 78名(定員80名・申込106名)

9) 備 考 新規講座

2. 春期企画展関連ミニ講義&巡見「明治の東京名所を訪ねて」

- 1) 内 容 明治時代の東京名所に関する講義の後、現在の様子を巡見した。巡見は霞が関周辺。
- 2) ね ら い 街歩きに関心の高い人々を誘致する。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 4月27日(土)
- 5) 開 催 場 所 講義：講堂
巡見：新橋から日比谷公園、皇居外苑を巡り東京駅まで
- 6) 費 用 100円(資料代)
- 7) 講 師 久保埜企美子
- 8) 参 加 者 数 24名(定員30名・申込67名)
- 9) 備 考 新規講座

3. 春期企画展展示解説「展示でたどる明治*東京*名所」

- 1) 内 容 担当学芸員が企画展の内容を詳細に解説した。
- 2) ね ら い 展示への理解を深める。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 5月12日(日)
- 5) 開 催 場 所 特別展示室・ホワイエ
- 6) 講 師 久保埜企美子
- 7) 参 加 者 数 30名(定員30名・申込30名※当日申込)
- 8) 備 考 新規講座

4. スポット展示関連イベント「スポット展示解説」

- 1) 内 容 展示資料の見どころを担当学芸員が語った。
- 2) ね ら い 展示資料への理解を深める。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 6月1日(土)
- 5) 開 催 場 所 特別展示室
- 6) 講 師 田中葉子
- 7) 参 加 者 数 22名(定員30名・申込22名※当日申込)
- 8) 備 考 新規講座

5. 特別展覧会付帯事業「人間国宝に学ぶ！鍛金体験講座」

- 1) 内 容 人間国宝・奥山峰石氏の直接指導で銀のペンダント・トップを製作した。
- 2) ね ら い 美術や工芸に関心がある層の来館を促す。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 9月21日（土）午前・午後 計2回
- 5) 開 催 場 所 体験学習室
- 6) 費 用 1,000円（材料費）
- 7) 講 師 奥山峰石氏（人間国宝・北区名誉区民）
- 8) 担 当 久保埜企美子
- 9) 参加者数 計27名（定員各13名、計26名・申込計96名）
- 10) 備 考 継続講座

6. 特別展覧会付帯事業「陶芸を楽しむ学ぶ講座」

- 1.) 内 容 工芸作家展に参加する陶芸作家を講師に迎えて、製作工程や技術に関して学びながら実際に作品を製作する講座。講師の指導で抹茶茶碗を作った。
- 2) ね ら い 美術や工芸に関心がある層の来館を促す。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 9月23日（月・祝）
- 5) 開 催 場 所 体験学習室
- 6) 費 用 800円（材料費）
- 7) 講 師 高橋和則氏（北区美術会会員）
- 8) 担 当 久保埜企美子
- 9) 参加者数 18名（定員20名・申込67名）
- 10) 備 考 継続講座

7. 特別展覧会付帯事業「金工に親しみ学ぶ講座」

- 1) 内 容 工芸作家展に参加する金工作家を講師に迎えて、製作工程や技術に関して学びながら実際に作品を製作する講座。講師の指導で金属板に模様を打ち込んでミニ皿を作った。
- 2) ね ら い 美術や工芸に関心がある層の来館を促す。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 9月28日（土）
- 5) 開 催 場 所 体験学習室
- 6) 費 用 600円（材料費）

- 7) 講 師 金森三恵子氏（北区美術会会員）
- 8) 担 当 久保埜企美子
- 9) 参加者数 12名（定員13名・申込31名）
- 10) 備 考 継続講座

8. 特別展覧会付帯事業「作家が語る！作品解説」

- 1.) 内 容 9名の出展作家が自らの作品の意図や技法などについて解説をおこなった。
- 2) ね ら い 美術や工芸に関心がある層の来館を促す。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 10月14日（月・祝）
- 5) 開 催 場 所 特別展示室
- 6) 講 師 浅井盛征氏・奥山峰石氏・金森三恵子氏・小林輝子氏・塚山洋子氏・繁昌孝二氏・藤江聖公氏・藤田政利氏・松本隆一氏
- 7) 担 当 久保埜企美子
- 8) 参加者数 52名（定員25名・申込52名※当日申込）
- 9) 備 考 継続講座

9. 特別展覧会付帯事業「工芸の現場でモノ作り体験」

- 1) 内 容 彫金作家のアトリエを訪問し、工程の一部を体験させてもらった。
- 2) ね ら い 美術や手芸に関心がある層の来館を促す。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 10月19日（土）
- 5) 開 催 場 所 浅井盛征氏アトリエ
- 6) 講 師 浅井盛征氏（北区美術会会員）
- 7) 担 当 久保埜企美子
- 8) 参加者数 7名（定員8名・申込17名）
- 9) 備 考 新規講座。10月12日に開催予定だったが、天候悪化で延期となった。

10. 秋期企画展関連イベント「肖像撮影体験！ー150年前の写真技法で写してみようー」

- 1) 内 容 参加者を募り、館内や飛鳥山公園でコロジオン写真（湿板）による撮影会を行った。

- 2) ね ら い 150年前の写真技法を知ってもらう。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 11月30日(土)
- 5) 開 催 場 所 館内・飛鳥山公園
- 6) 講 師 和田高広氏(ライト&プレイス湿板寫真館)
- 7) 担 当 石倉孝祐
- 8) 参 加 者 数 14名(定員15名・申込53名)
- 9) 備 考 新規講座

11. ミニ展示関連特別講演会「縄文人と植物利用」

- 1) 内 容 北区七社神社前遺跡出土縄文土器に残された植物の種実圧痕の調査結果を中心に、縄文人の植物利用について2名の講師にそれぞれ「七社神社前遺跡と縄文前期の社会」、「七社神社前遺跡出土土器の種実圧痕から見た植物利用」と題してご講演いただいた。
- 2) ね ら い 調査結果を広く一般に知っていただく。
- 3) 対 象 一般
- 4) 開 催 日 1月13日(月・祝)
- 5) 開 催 場 所 館内・飛鳥山公園
- 6) 講 師 阿部芳郎氏(明治大学文学部教授)
佐々木由香氏(明治大学黒耀石研究センター客員研究員)
- 7) 担 当 鈴木直人
- 8) 参 加 者 数 64名(定員60名・申込81名)
- 9) 備 考 新規講座

【夏休みわくわくミュージアム 講座】

※特に記載のないものは無料

1. 夏休み土器づくり教室

- 1) 内 容 縄文人と同じ輪積み技法でテラコッタ粘土(1kg)を用いて小さいサイズの縄文土器を作った。
- 2) ね ら い 当時と同じ方法で作ることで、その苦労や工夫を知ってもらい、歴史に興味を持ってもらう。親子で参加することでふれあいの場とする。
- 3) 対 象 小学3年生~中学生と保護者の2名1組
- 4) 開 催 日 7月21日(日)・26日(金)・8月4日(日)・9日(金)・18日(日)計5回

- 5) 会 場 体験学習室
- 6) 参 加 費 1組200円(材料費)
- 7) 講 師 鈴木直人・安武由利子
- 8) 参 加 者 数 計150名(定員各32名、計160名・申込計626名)
- 9) 備 考 継続講座。親子で1つの土器を作る。

2. はくぶつかん探検隊

- 1) 内 容 普段は見るできない博物館の裏側を探検し、取材した。
- 2) ね ら い 博物館に愛着を持ってもらう。
- 3) 対 象 小学3年生～中学生
- 4) 開 催 日 7月23日(火)・30日(火)計2回
- 5) 会 場 体験学習室・館内各所
- 6) 参 加 費 100円(記念バッジ代)
- 7) 講 師 工藤晴佳
- 8) 参 加 者 数 計27名(定員各20名、計40名・申込28名)
- 9) 備 考 継続講座

3. 夏休み勾玉づくり教室

- 1) 内 容 区内でも出土している勾玉を、当時と同じように作った。石は「青田石」を使用。
- 2) ね ら い 当時と同じ方法で作ることで、その苦労や工夫を知ってもらい、歴史に興味を持ってもらう。親子で参加することでふれあいの場とする。
- 3) 対 象 小学3年生～中学生と保護者の2名1組
- 4) 開 催 日 7月24日(水)・31日(水)・8月7日(水)・14日(水)・21日(水)計5回
- 5) 会 場 体験学習室
- 6) 参 加 費 1人200円(材料費)※保護者も製作可
- 7) 講 師 鈴木直人・安武由利子
- 8) 参 加 者 数 計154名(定員各32名、計160名・申込計606名)
- 9) 備 考 継続講座

4. 江戸の縁起物【絵馬】を作ろう!

- 1) 内 容 板にカラーペンを用いて昔ながらの絵馬を作った。
- 2) ね ら い 近世の縁起物の奥深い世界を、体験学習を通じて学ぶ。

- 3) 対 象 小学生と保護者の2名1組
- 4) 開 催 日 7月25日(木)・8月8日(木)計2回
- 5) 会 場 体験学習室
- 6) 参 加 費 1組200円(材料費)
- 7) 講 師 石倉孝祐
- 8) 参 加 者 数 計49名(定員各32名、計64名・申込計70名)
- 9) 備 考 継続講座

5. チャレンジ! 昔の手仕事～藍染

- 1) 内 容 藍染の歴史を学びながら、絞り染めのハンカチを作った。
- 2) ね ら い 低年齢層の利用を促す。
- 3) 対 象 小学生2名までと保護者1名の2～3名1組
- 4) 開 催 日 7月27日(土)・28日(日)計2回
- 5) 会 場 体験学習室
- 6) 参 加 費 1人450円(材料費)※保護者も製作可
- 7) 講 師 久保埜企美子
- 8) 参 加 者 数 計49名(定員各24名、計48名・申込計501名)
- 9) 備 考 継続講座

6. 牛乳パックで行灯づくり

- 1) 内 容 牛乳紙パックと豆電球を使って行灯を作った。完成後は古民家で昔の暗さを感じつつ、灯りをともした。
- 2) ね ら い 昔の灯りの明るさを体験してもらう。北区ふるさと農家体験館の周知。
- 3) 対 象 小学3年生～中学生と保護者の2名1組
- 4) 開 催 日 8月1日(木)
- 5) 会 場 北区ふるさと農家体験館
- 6) 参 加 費 1組350円(材料費)
- 7) 講 師 田中葉子
- 8) 参 加 者 数 32名(定員32名・申込44名)
- 9) 備 考 継続講座

7. 昔のおもちゃを作って、いっしょに遊ぼう

- 1) 内 容 昔ながらのおもちゃ(新聞紙の帽子・割り箸鉄砲・コマ)を作って、みんなで遊んだ。
- 2) ね ら い 低年齢層の利用を促す。

- 3) 対 象 年長～小学生2名までと保護者1名の2～3名1組
- 4) 開 催 日 8月2日(金)
- 5) 会 場 体験学習室・講堂
- 6) 参 加 費 子ども1人あたり200円(材料費)
- 7) 講 師 久保埜企美子・鈴木直人
- 8) 参 加 者 数 29名(定員32名・申込82名)
- 9) 備 考 継続講座

8. へんしんっ!やよいじん

- 1) 内 容 古代の服とアクセサリーを作って弥生人に変身し、常設展示室の復元竪穴住居前で写真を撮った。
- 2) ね ら い 常設展示の利用促進と利用者層の拡充を図る。
- 3) 対 象 未就学児(3～5歳児)とその保護者1名の2～3名1組
- 4) 開 催 日 8月3日(土)・17日(土)計2回
- 5) 会 場 体験学習室・常設展示室
- 6) 参 加 費 子ども1人あたり150円(材料費)
- 7) 講 師 安武由利子
- 8) 参 加 者 数 35名(定員各20名、計40名・申込47名)
- 9) 備 考 新規講座

9. 夏休み縄文人なりきり体験教室

- 1) 内 容 外部講師に依頼し、縄文時代の衣食住にかかわる体験(縄文服体験、火おこし体験、弓矢体験、石皿・磨石体験など)を行った。参加者には「なりきり縄文人認定証」をプレゼントした。
- 2) ね ら い 縄文文化への理解や関心を高める。他機関とのコラボレーション。
- 3) 対 象 小学3年生～中学生2名までとその保護者1名の2～3名1組
- 4) 開 催 日 8月6日(火)午前・午後 計2回
- 5) 会 場 搬入口周辺・講堂・体験学習室
- 6) 費 用 子ども1人100円(材料費)
- 7) 講 師 安武由利子・鈴木直人・東京都埋蔵文化財センター職員4名
- 8) 参 加 者 数 計56名(定員各30名、計60名・申込計143名)
- 9) 備 考 継続講座

10. 親子で浮世絵鑑賞教室

- 1) 内 容 江戸時代の北区が描かれた浮世絵をよく観察して、登場人物のセリフを考えることで、自分だけの物語を作った。
- 2) ね ら い 対話型鑑賞という鑑賞法を用いて、講座参加者に主体的・対話的で深い学びを促す。親子で対話型鑑賞法を実践することで、正誤のある問題に正答することと同じか、それ以上に、答えのない問いについて考えることが大切だということを、保護者の方々に知ってもらう。
- 3) 対 象 小学生2名までと保護者1名の2～3名1組
- 4) 開 催 日 8月10日(土)・8月20日(火)計2回
- 5) 会 場 体験学習室
- 6) 費 用 子ども一人100円(資料代)
- 7) 講 師 工藤晴佳
- 8) 参加者数 計36名(定員各32名、計64名・申込計54名)
- 9) 備 考 新規講座

11. チャレンジ! 昔の手仕事～カゴを編む

- 1) 内 容 昔は身近な道具だった竹カゴについて学びながら、代用材料を使って小さなカゴを編んだ。
- 2) ね ら い 手作業に関心の高い親子を対象に難度が高い内容を提供する。
- 3) 対 象 小学5年生～中学生と保護者の2名1組
- 4) 開 催 日 8月11日(日)
- 5) 会 場 体験学習室
- 6) 参 加 費 1組300円(材料費)※保護者も製作可
- 7) 講 師 久保埜企美子
- 8) 参加者数 22名(定員24名・申込120名)
- 9) 備 考 継続講座

12. 和のデザインで団扇づくり

- 1) 内 容 団扇が江戸時代から身近にあったこと、自分で紙を張り替えて使っていたことを説明したのち、骨に紙を貼り和の模様を使った切り絵を貼って団扇を作った。
- 2) ね ら い 昔の人は道具を修理しながら使っていたことを伝える。モノづくりの楽しさを知ってもらう。
- 3) 開 催 日 8月15日(木)・16日(金)計2回

- 4) 会 場 体験学習室
- 5) 対 象 小学生2名までと保護者1名の2～3名1組
- 6) 参 加 費 1人250円(材料費)※保護者も製作可
- 7) 講 師 田中葉子
- 8) 参加者数 計57名(定員各32名、計64名・申込180名)
- 9) 備 考 継続講座

13. 博物館オリジナル・ブローチを作ってみよう

- 1) 内 容 陶器のような土台に、博物館に展示されているモノの図柄を描いて、自分だけのブローチを作った。
- 2) ね ら い 気軽に体験することで来館の満足感を高める。
- 3) 対 象 小学生～一般
- 4) 開 催 日 8月22日(木)
- 5) 会 場 体験学習室
- 6) 参 加 費 1人100円(材料費)
- 7) 講 師 久保埜企美子
- 8) 参加者数 38名(定員50名・申込38名※当日申込)
- 9) 備 考 新規講座

5. 出張事業

1. 実施概要

	団体数	回数
回想法プログラム	1団体	1回
一般講義	3団体	3回
合 計	4団体	4回

(30年度 5団体 6回)

2. 実施内容

【回想法プログラム】

1. 心の体操... 懐かしい道具で思い出がたり

- 1. 概 要 博物館が所蔵する古い生活道具を通して、昔の記憶をたどるプログラム。依頼のあった施設まで資料を携えて

赴き、資料を見て、触れて、思い出を語ってもらう。

2. 実施の詳細

	依頼機関	会 場	対 象	開催日	担 当	備 考
1	北区立高齢者在宅サービスセンター清水坂あじさい荘	清水坂あじさい荘	通所者	2月13日 (木)	久保埜	

【一般講義】

	依頼機関	内 容	会 場	対 象	開催日	担 当
1	王子光照苑高齢者あんしんセンター	昔の写真を持ち寄り語り合う、ふれあい交流サロンの中でアドバイスをを行った。	UR集会所	ふれあい交流サロン参加者	5月から 2月までの第3水曜日	工藤
2	北区役所職員課	職員研修として北区の歴史について講義を行った。	北区飛鳥山博物館講堂・常設展示室	新任職員	5月14日・15日・16日	鈴木 久保埜 石倉
3	豊三長寿会	北区の地を題材にした「浮世絵」について講義を行った。	北区豊島ふれあい館	会員	6月26日	久保埜

※会場が当館でも主催者が別の場合を含む。

6. 団 体 見 学

1. 実施概要

	団 体 数	観 覧 者 数
一般見学	41団体	1,057名
小中学校見学	23校	1,104名
高等学校・専門学校・大学・大学院見学	6校	139名
合 計	70団体	2,300名
(30年度)	73団体	2,060名

2. 実施内容

【一般見学】

1. 来館団体内訳

	団体数	観覧者数
一般団体	22団体	519名
デイサービス	13団体	248名
その他	6団体	290名
合計	41団体	1,057名
(30年度)	41団体	871名

〈来館団体一覧〉

月日	団体名・イベント名	人数	学芸員 対応	備考
4月9日	清水坂あじさい荘デイサービス	11名	無	介助者6名を含む。
4月17日	デイサービスなご家	11名	無	介助者5名を含む。
4月18日	デイサービスいろは苑	10名	無	介助者3名を含む。
4月20日	日本万歩クラブ	92名	無	
5月14日	デイサービスはるか	10名	無	介助者5名含む。
	北区新任職員研修	61名	石倉	引率1名を含む。北区役所職員課主催。
5月15日	北区新任職員研修	63名	鈴木	引率1名を含む。北区役所職員課主催。
5月16日	北区新任職員研修	61名	久保埜	引率1名を含む。北区役所職員課主催。
	プロバンスの会	31名	無	
5月22日	サンゴ史跡めぐりクラブ	19名	無	
5月24日	JCB社友会	6名	鈴木	
5月25日	東京浦川原会文学散歩	23名	無	
5月31日	横須賀開国史研究会	10名	山口 田中	スポット展示見学。
6月9日	東綾瀬住区センター児童館	65名	工藤	
6月14日	ふくろうデイサービス	14名	無	介助者4名を含む。
7月11日	デイサービスはるか	7名	無	介助者3名を含む。
7月15日	デイサービスはるか	14名	無	介助者5名を含む。
7月17日	北区ふるさと農家体験館運営協議会	23名	無	
7月25日	北区広報課 O-KISS	6名	無	
8月3日	遊歴の会	9名	無	
8月16日	デイサービスコモンズ	14名	無	介助者3名を含む。
8月18日	デイサービスヨーコー栄町	17名	無	介助者4名を含む。

8月27日	デイサービスはるか	7名	無	介助者4名を含む。
8月28日	デイサービスかんじゅ	9名	無	介助者5名を含む。
8月30日	ハンガリー女子柔道選手一行	7名	久保埜	北区役所東京オリンピック・パラリンピック担当主催。
9月3日	足立区千住保健センター	7名	久保埜	
9月8日	歴史散歩会	26名	無	
9月11日	幸手歩こう会	15名	安武	
9月12日	デイサービスベストリハ	6名	無	介助者1名を含む。
9月13日	栃木市郷土史同好会	15名	谷口	
9月19日	清水坂あじさい荘デイサービス	16名	無	介助者8名を含む。
9月21日	デイサービスはるか	16名	無	介助者10名を含む。
10月4日	文化財めぐり参加者	26名	安武	
10月23日	北区教育研究会社会科部会	43名	鈴木	
10月24日	いたばし観光ボランティア勉強会	44名	鈴木	
11月9日	東京の水辺を歩く会	12名	鈴木	
11月12日	生きがい大学42期街ブラ	25名	谷口	
	福寿会おおるりデイサービス	18名	無	介助者4名を含む。
11月13日	東日本鉄道OB会東京支部	44名	安武	
11月14日	デイサービスセンター幸町	15名	無	介助者3名を含む。
11月19日	王子消防署	28名	無	
	デイサービスおおるり	11名	無	介助者3名を含む。
	デイサービスかんじゅ	11名	無	介助者6名を含む。
11月20日	王子消防署	22名	無	
	デイサービスあかり家	7名	無	介助者3名を含む。
11月22日	蓮田市教育員会社会教育課	21名	安武	
	北海道赤井川村議員団	9名	無	
11月26日	王子消防署	39名	無	
11月30日	前橋市富士見支所地域振興課	18名	久保埜	
12月12日	ランチタイム班	13名	石倉	秋期企画展の見学。
2月9日	下谷デイサービス	8名	無	介助者3名を含む。
2月18日	日本監督士協会湘南支部	18名	無	
2月20日	デイサービスはるか	16名	無	介助者6名を含む。
	来館団体数 41団体	1,057名		

【小・中学校見学】

1. 来館校内訳

	学校数	観覧者数
小学校	19校	959名（教員・保護者含む）
中学校	3校	104名（教員・保護者含む）
その他	1校	41名（教員・保護者含む）
合計	23校	1,104名
（30年度）	25校	1,014名

〈来館校一覧〉

月日	学校名	学年	人数			学芸員 対応	備考
			生徒	引率	計		
4月9日	荒川区立尾久西小学校	6年	67名	3名	70名	無	歴史学習の導入。
4月11日	北区立滝野川もみじ小学校	6年	67名	3名	70名	鈴木 安武	歴史学習の導入。
4月17日	北区立西ヶ原小学校	6年	46名	3名	49名	鈴木	歴史学習の導入。
4月23日	豊島区立駒込小学校	6年	79名	4名	83名	無	歴史学習の導入。
	北区立稲田小学校	6年	43名	3名	46名	無	歴史学習の導入。
5月16日	荒川区立赤土小学校	6年	91名	5名	96名	鈴木 安武	歴史学習の導入。
5月17日	足立区立舎人第一小学校	6年	84名	7名	91名	無	歴史学習の導入。
5月30日	筑波大学附属小学校	6年	31名	8名	39名	無	歴史学習
6月12日	国際フランス学園	—	33名	8名	41名	石倉 工藤	日本語で学習する日本の昔の生活について学ぶ。
6月19日	お茶の水女子大学附属小学校	6年	6名	1名	7名	無	
7月23日	立教新座中学校	1年	23名	4名	27名	石倉	江戸から近代産業発展について学ぶ。
9月13日	豊島区立巣鴨北中学校	2年	22名	5名	27名	無	校外学習
9月19日	文京区立林町小学校	3年	110名	3名	113名	鈴木 工藤	昔の暮らしに関心をもたせ調べ学習を行う。
10月2日	板橋区立板橋第一中学校	1年	47名	3名	50名	無	校外学習。
10月16日	川口市立原町小学校	2年	64名	4名	68名	無	学校に近い荒川の生き物などへの関心を深める。
10月23日	足立区立宮城小学校特別支援学級	—	6名	3名	9名	安武	昔の人々の暮らしについて学習する。
11月1日	川口市立原町小学校特別支援学級	—	5名	8名	13名	無	昔の人々の暮らしについて

	級						学習する。
11月13日	川口市立仲町小学校	2年	81名	5名	86名	工藤 鈴木	公共施設の利用を通して その場に応じたマナーなど を学ぶ。
1月23日	豊島区立駒込小学校	3年	68名	4名	72名	工藤 谷口	昔の道具展・常設展
2月4日	豊島区立朝日小学校	3年	38名	3名	41名	安武	昔の道具展
2月6日	荒川区立尾久宮前小学校	3年	44名	4名	48名	工藤 谷口	昔の道具展・常設展
2月18日	荒川区立第一日暮里小学校	3年	22名	2名	24名	工藤	昔の道具展
2月20日	豊島区立池袋第一小学校	3年	34名	4名	38名	谷口	昔の道具展
	来校数 22校	合計	1,111 名	97名	1,208 名		

※同一校でも学年が異なる場合はそれぞれ1校とカウント。

【高等学校・専門学校・大学・大学院見学】

1. 来館校内訳

	学校数	観覧者数
専門学校	1校	51名（教員含む）
大学	5校	88名（教員含む）
合計	6校	139名
（30年度	6校	126名）

〈来館校一覧〉

月日	学校名	学年	人数			学芸員 対応	備考
			学生	教員	計		
4月18日	東京国際交流学院	—	32名	1名	33名	無	
5月17日	淑徳大学	—	54名	1名	55名	鈴木	
6月15日	明治大学	—	7名	1名	8名	無	
7月6日	文京学院大学	—	17名	1名	18名	石倉	
11月14日	東京国際交流学院	—	16名	2名	18名	無	
1月28日	東京家政大学	—	6名	1名	7名	鈴木	学校対応事業の見学
	来校数 5校	合計	132名	7名	139名		

7. 学校対応・支援事業

【学校対応事業】

1. 「来て、見て、さわって！昔の道具」

- 1) 概要 小学校中学年社会科の单元「古い道具と昔の暮らし」に対応する事業。館所蔵の生活用具資料の展示と既製の民具などによる体験を通じて、昔の暮らしに対する理解と、時代による変化を学べる機会とする事業。展示資料は触れることを基本とし、体験は「かまどコース」・「せんたくコース」・「ふろしきコース」の3つのコースから選べるように設定した。
なお、土・日・祝日と小学校の利用がない平日の時間帯は展示を一般開放した。
- 2) 会 期 1月7日（火）～3月1日（日）の平日（火）～（金）
- 3) 日 数 55日間（24日実施）
- 4) 会 場 特別展示室・館外敷地内
- 5) 参加学校数 34校
- 6) 参加生徒数 2,138名 引率者143名
- 7) 担 当 工藤晴佳・谷口とし・久保埜企美子・鈴木直人・安武由利子・山口隆太郎・田中葉子

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3校が中止。

【小・中学校支援事業】

1. 出張授業

1. 小学校社会科授業「北区の歴史ー原始古代ー」
- 1) 実 施 校 北区立東十条小学校
- 2) 実 施 日 4月25日（木）
- 3) 对 象 6年生2クラス69名
- 4) 実 施 内 容 歴史学習の原始古代について北区の事例を交えながら地域的特色を解説した。
- 5) 講 師 鈴木直人・安武由利子

2. 中学校社会科授業

- 1) 実施校 北区立飛鳥中学校
- 2) 実施日 10月2日(水)
- 3) 対象 1年生1クラス32名
- 4) 実施内容 縄文時代の特色を西ヶ原貝塚の出土資料や周辺地形からとらえる。授業は矢吹教諭が行い、ゲストティーチャーとしてサポートした。なお、本授業は研究授業として行われた。
- 5) 講師 矢吹さな江氏・鈴木直人・安武由利子

3. 小学校社会科授業「戦争と暮らし」

- 1) 実施校 北区立東十条小学校
- 2) 実施日 12月19日(木)
- 3) 対象 6年生2クラス69名
- 4) 実施内容 歴史学習において北区の事例や実物資料を交えながら太平洋戦争と戦時下の暮らしについて解説した。
- 5) 講師 久保埜企美子

4. 見学事前授業「白酒祭」

- 1) 実施校 ①北区立岩淵小学校 ②北区立なでしこ小学校
- 2) 実施日 ①2月4日(火) ②2月6日(木)
- 3) 対象 ①3年生38名 ②3年生2クラス76名
- 4) 実施内容 「白酒祭」の歴史、内容について「白酒祭」で使用した弓矢(当館所蔵資料)の実物を提示し、昨年の様子映像も交えながら解説した。また、録音した「白酒の唄」を聴き、志茂の作業唄としての背景を解説した。
- 5) 講師 山口隆太郎・田中葉子

2. 職場体験

1. 実施校内訳

	校数	人数
中学校	5校	10名
その他	0校	0名
合計	5校	10名
(30年度)	3校	6名)

〈実施校一覧〉

実施日	学校名	学年	受入人数	体験内容
6月12日(水)～14日(金) 3日間	北区立明桜中学校	2年	2名	受付・資料整理作業・図書整理作業・事務作業 など
6月25日(火)～27日(木) 3日間	北区立堀船中学校	2年	2名	受付・資料整理作業・図書整理作業・事務作業 など
7月9日(火)～11日(木) 3日間	北区立稲付中学校	2年	2名	受付・資料整理作・図書整理作業・事務作業 など
11月6日(水)～8日(金) 3日間	北区立明桜中学校特別支援学級	3年	2名	受付・講座準備・展示室内清掃・グッズ製作 など
7月9日(火)～11日(木) 3日間	北区立赤羽岩淵中学校	2年	2名	受付・資料整理作・図書整理作業・事務作業 など

※同一校でも学年が異なる場合はそれぞれ1校とカウント。

8. 学芸員実習

1. 博物館実習

- 1) 受入人数 4名(東京学芸大学・千葉大学・青山学院大学・一橋大学院)
- 2) 受入期間 7月30日(火)から8月11日(日)(休日を除く実勤12日間)
- 3) 実習内容 教育実習に準ずる形式をとり、本館学芸員とともに日常の業務を行った。本年度は以下のとおり実施。

日付	実習内容	場所	担当
30日 (火)	AM ガイダンス	館内	鈴木
	PM 常設展示室解説パネル制作①	常設展示室	鈴木
31日 (水)	AM 図書整理作業	図書室	谷口
	PM 講座「勾玉づくり教室」受付・見学・片付け	体験学習室	安武
1日 (木)	AM 収蔵庫内整理 民俗資料カード作成	一般収蔵庫 会議室	久保埜 久保埜
	PM 講座「勾玉づくり教室」準備 講座「昔のおもちゃ」準備	体験学習室 体験学習室	鈴木 久保埜・鈴木
2日 (金)	AM 教育プログラムの開発・検証	研究室・常設展示室	工藤
	PM 講座「昔のおもちゃ」受付・補佐・片づけ	体験学習室・講堂	久保埜・鈴木
3日	AM 常設展示解説パネル制作②	研究室	鈴木

(土)	PM	ジュニア考古学クラブ補佐	体験学習室	安武
4日	AM	講座「縄文人なりきり体験教室」準備	研究室	安武
(日)	PM	常設展示解説パネル製作③	研究室	鈴木
5日 (月)	休館日			
6日 (火)	AM	講座「縄文人なりきり体験教室」受付・補佐	講堂・ホワイエ・搬入口	安武
	PM	講座「縄文人なりきり体験教室」受付・補佐・片づけ	講堂・ホワイエ・搬入口	安武
7日 (水)	AM	教育プログラムのプレゼンテーション 浮世絵鑑賞教室リハーサルと検証	研究室 体験学習室	工藤 工藤
	PM	講座「勾玉づくり教室」受付・補佐・後片付け	体験学習室	鈴木
8日 (木)	AM	ポケット学芸員更新作業	研究室・常設展示室	安武
	PM	ミュージアムグッズ製作	研究室	谷口
9日 (金)	AM	常設展示解説パネル製作④	研究室	鈴木
	PM	展示シミュレーション	研究室	石倉
10日 (土)	AM	ミュージアム・ミッション研究	研究室	石倉
	PM	常設展示解説パネル製作⑤	研究室	鈴木
11日 (日)	AM	講座「カゴを編む」準備	体験学習室	久保埜
	PM	常設展示解説パネル製作⑥	研究室	鈴木

2. 見学実習

- 1) 実習校数 4校（30年度 4校）
- 2) 実習人数 78名（引率教職員を含む）（30年度 95名）
- 3) 実習内容 博物館施設の見学実習。特に普段見ることのできないバックヤードを案内し、実際に勤務する学芸員が話をし、館の特徴、課題などを学んでもらった。

〈見学実習校一覧〉

月 日	大学名	人 数			内 容	担 当
		学生	引率	合計		
5月11日	東京学芸大学	35名	1名	36名	展示室ならびにバックヤード	鈴木
6月28日	明治大学	20名	3名	23名	展示室ならびにバックヤード	鈴木
6月30日	神奈川大学・横浜キャンパス	3名	1名	4名	展示室ならびにバックヤード	石倉
11月23日	神奈川大学・湘南ひらつかキャンパス	14名	1名	15名	展示室ならびにバックヤード	石倉
	来館校 4校	72名	6名	78名		

9. 資料の貸し出し

1. 資料の貸し出し

- 1) 貸し出し件数 7件(30年度 8件)
 2) 貸し出し点数 40点(30年度 32件)

	借用依頼機関	資料名	点数	期間	借用目的
1	(公財)東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター	西ヶ原貝塚出土骨角製品「骨針」	2点	平成31年2月22日～令和2年3月13日	企画展「ひと×いきもの」に展示するため。
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「刺突具」	1点		
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「髪飾り」	1点		
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「牙鏃」	1点		
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「臼玉」	2点		
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「銚先」	1点		
		西ヶ原貝塚出土貝製品「貝刃」	2点		
		西ヶ原貝塚出土貝製品「貝輪」	2点		
		西ヶ原貝塚出土貝製品「イタボガキ製垂飾り」	1点		
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「ハクチョウの骨」	1点		
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「テンの下顎骨」	1点		
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「ウミガメの背甲」	1点		
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「シカの下顎骨」	1点		
西ヶ原貝塚出土動物遺存体「イノシシの下顎骨」	1点				
2	大妻女子大学非常勤講師 鈴木直人	田端不動坂遺跡出土珠文鏡(レプリカ)	1点	7月21日～24日	授業「博物館資料論」において使用するため。
		田端不動坂遺跡出土勾玉(レプリカ)	1点		
		田端不動坂遺跡出土玉類(レプリカ)	1点		
		レプリカ製作の鋳型	1点		

3	品川区立城南第二 小学校教諭 福嶋 昭雄	中里貝塚出土マガキ	1式	9月30日～ 10月14日	6学年の授業で使用するため。
		中里貝塚出土ハマグリ	1式		
4	北区立神谷中学校	千歯こきの歯	1点	11月6日～ 25日	2学年の授業で使用するため。
		万石通し	1点		
		箕	1点		
		水桶	2点		
		天秤棒	1点		
5	北区立豊川小学校	帝都地形図第1集	1点	12月25日 ～1月31日	小学校社会科副読本資料作成のため。
		東京区分地図	1点		
		全住宅案内地図帳 昭和46年 度版	1点		
6	(公財)北区文化振 興財団 田端文士 村記念館	オリンピックポスター	4点	1月24日～ 5月31日	企画展「子規が打ち、龍之介が泳ぐ 田端 の大運動会」で展示するため。
		CALPIS オリンピックポスター	1点		
		陸上競技プログラム	1点		
		陸上競技入場券	1点		
		『風俗画報』明治25年～大正2 年	10点		
7	朝日新聞社企画事 業本部文化事業部	花見の提重詰井小割籠 上の部	1式	2月27日～ 6月末	国立科学博物館特別展「和食」に展示する ため。

10. 資料の利用

1. 資料の利用

- 1) 利用申請件数 65件(30年度 60件)
2) 利用件数 545点(30年度 225点)

	利用依頼機関	資料名	点数	利用日	利用方法	利用目的
1	NHK	錦絵「東都名所之内 飛鳥 山花見の図」	1点	4月1日 (申請)	画像デー タの提供	NHK「あさイチ」内で使用する ため。
2	北区王子光照苑地 域包括支援センタ ー	写真「一里塚付近(S29.4 .29)」	1点	4月2日 (申請)	画像デー タの提供	イベント「長生きサロン説明 会」のポスターに使用する ため。
3	(一社)江戸文化歴	写真「博物館外観」	1点	4月16日	画像デー	検定参考図書『新江戸百

	史検定協会	写真「常設展示室展示風景」	1点	(申請)	タの提供	景めぐり』に掲載するため。
4	(株)はる制作室	中里貝塚剥ぎ取り標本(アップ)	1点	4月30日 (申請)	画像データ タの転用	雑誌『TJMOOK 最新調査で わかった日本の古代史 完全 保存版』に掲載するため。
5	東日本旅客鉄道(株)尾久駅	写真「尾久駅(S27.8.23)」	1点	5月2日 (申請)	画像データ タの提供	尾久駅開業90周年イベント のポスターに使用するため。
6	(株)キャデック	七社神社前遺跡出土諸磯式土器	1点	5月8日 (申請)	画像データ タの提供	書籍『ずかん縄文土器』に 掲載するため。
7	(公社)東基連王子 労働基準協会支部	錦絵「飛鳥山花見」	1点	5月24日 (申請)	画像データ タの提供	冊子『王子労基協会報』に 掲載するため。
		錦絵「古今東京名所 飛鳥山公園地王子製紙会社」	1点			
8	せんろ商会	写真「造兵廠の電気機関車」	1点	6月4日 (申請)	画像データ タの提供	雑誌『消散軌道風景Vol2』 に掲載するため。
9	奈良女子大学古代学 学術研究センター協力 研究員 大賀克彦	豊島馬場遺跡出土ガラス小 玉鑄型	10点	6月10日 (申請)	観察調査	弥生～古墳時代の玉類の 生産と流通の研究のため。
		中里峽上遺跡出土ガラス小 玉鑄型	2点			
		田端西台通遺跡出土玉類	210 点			
10	(株)エヌ・アンド・エス 企画	錦絵「東京従上野山下中仙道往 復蒸気鐵道之図」	1点	6月12日 (申請)	画像データ タの提供	書籍『鉄道路線の栄枯盛 衰』に掲載するため。
11	(株)ジェイコム東京	スポット展「旧275号棟から赤 レンガ倉庫へ」展示会場	1式	6月15日 (申請)	映像撮影	J:COM「デイリーニュース 」で放映するため。
12	明治大学文学部教 授 石川日出志	飛鳥山遺跡出土弥生土器	1式	6月15日 (申請)	観察調査	考古学専攻学生の指導の ため。
		赤羽台遺跡出土弥生土器	1式			
		御殿前遺跡出土弥生土器	1式			
13	(株)フラジャイル	写真「赤羽東口バスロータリ ー付近(昭和30年頃)」	1点	6月21日 (申請)	画像データ タの提供	TBSテレビ「噂の!東京マ ガジン」で使用するため。
		写真「赤羽東口大踏切祭礼 行列」	1点			
		写真「赤羽駅ホーム上から 東口方面(昭和20年頃)」	1点			
14	西原令春	東京砲兵工廠レンガ	3点	6月29日 (申請)	写真撮影	(株)クレオの社内報に掲載 するため。
15	(有)グレイ	写真「常設展示室展示風景」	2点	7月9日 (申請)	画像データ タの提供	日本電設工業(株)の社内 報に掲載するため。
16	北区都市計画課	錦絵「江戸高名会亭尽 王	1点	7月10日	画像データ	冊子『北区新景観百選ガイ

		子」		(申請)	タの提供	ドブック』、ガイドマップおよびホームページに掲載するため。
		錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」	1点			
		錦絵「赤羽の雪」	1点			
		錦絵「江戸名所百景 王子音無川堰埭世俗大瀧ト唱」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子稲荷乃社」	1点			
		写真「OGIYA OJI TOKYO」	1点			
		写真「Tea House at OJEE」	1点			
		写真「王子駅前」	1点			
		写真「王子駅前」2	1点			
		写真「王子電車開業」	1点			
		写真「王電開通記念花電車」	1点			
		写真「抄紙会社開業式」	1点			
		明治13年測量 明治30年発行 陸地測量部地図	1点			
17	明治大学大学院生 蒲生侑佳	七社神社前遺跡出土諸磯式土器	72点	7月24日(申請)	観察調査	修士論文作成のため。
18	(公社)東基連王子労働基準協会支部	錦絵「江戸名所 王子瀧乃川」	1点	7月30日(申請)	画像データの提供	冊子『王子労基協会報』に掲載するため。
19	(株)ベネッセコーポレーション	動画「昔の洗濯」	1点	8月1日(申請)	撮影動画の転用	小学生向け通信教育教材「チャレンジタッチ3年生ハイブリットスタイル3年生」において使用するため。
		たらいと洗濯板	1点		画像データの転用	
		火鉢	1点			
		洗濯の様子(動画切だし)	1点			
20	(株)一粒舎	錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」	1点	8月7日(申請)	画像データの提供	ニチレイグループ広報誌「OriOri」に掲載するため。
21	駒澤大学大学院生 鈴木崇司	田端西台通遺跡出土鉄剣	1点	8月7日(申請)	観察調査	修士論文作成のため。
		田端西台通遺跡出土鉄鍬	1点			
22	(公社)北区シルバー人材センター	錦絵「飛鳥山花見」	1点	8月9日(申請)	画像データの提供	創立40周年記念誌『あすか』に掲載するため。
		錦絵「東都名所 王子稲荷境内全図」	1点			
		錦絵「東都名所 王子稲荷境内全図」(中)	1点			
		錦絵「東都名所之内 飛鳥山花	1点			

	見之図			
	錦絵「東都名所 飛鳥山満花の図」	1点		
	錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」	1点		
	錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」(右)	1点		
	錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」(左)	1点		
	錦絵「飛鳥山花見の図」	1点		
	錦絵「飛鳥山花見の図」(右)	1点		
	錦絵「飛鳥山花見の図」(中)	1点		
	錦絵「飛鳥山花見の図」(左)	1点		
	錦絵「名所江戸百景 王子装束糸の木大晦日の狐火」	1点		
	錦絵「名所江戸百景 王子不動之滝」	1点		
	錦絵「江戸名所道戯尽十六 王子狐火」	1点		
	錦絵「東都三十六景 王子稲荷」	1点		
	錦絵「東都三十六景 飛鳥山」	1点		
	錦絵「東京名勝図会 飛鳥山花見」	1点		
	写真「音無橋開通記念」	1点		
	写真「赤羽駅東口」	1点		
	写真「赤羽復興会商店街」	1点		
	写真「王子駅前百貨店」	1点		
	写真「紙の博物館」	1点		
	写真「赤羽スズラン通り商店街」	1点		
	写真「十条銀座商店街」	1点		
	写真「赤羽駅東口と赤羽一番街」	1点		
	写真「田端銀座」	1点		
	写真「飛鳥山周辺の明治通り」	1点		
	絵葉書「飛鳥山」	1点		

		絵葉書「全山花見の雑踏」	1点			
23	(株)フィフス・ディメンション	写真「中里貝塚深堀トレンチ」	1点	8月21日 (申請)	転載	情報誌『エプタ93号』に掲載するため。
		写真「中里貝塚のカキとハマグリ」	1点			
24	(株)吉川弘文館	豊島郡衙正倉(復元)	1点	8月23日 (申請)	画像データの提供	書籍『みるよむあるく東京の歴史7 地帯編4』に掲載するため。
25	東邦音楽大学附属 東邦中学校・東邦 高等学校	写真「飛鳥山 紅葉」	1点	9月4日 (申請)	画像データの提供	北とぴあ開催のクラシックコンサート会場でのパネル展示と、コンサートの中での投影に使用するため。
		写真「飛鳥山 桜」	1点			
		写真「あすかの小径」	1点			
		写真「雪 飛鳥山碑」	1点			
		写真「飛鳥山 花見」	1点			
		写真「祭 王子田楽」	1点			
		写真「祭 王子田楽」2	1点			
		写真「飛鳥山と都電」	1点			
		写真「祭 王子狐の行列」	1点			
		写真「祭 王子狐の行列」2	1点			
26	荒川ふるさと歴史館	太田道灌座像	1点	9月10日 (申請)	画像データの提供	企画展「あらかわと太田道灌」の図録に掲載するため。
27	(株)幻冬舎	錦絵「名所江戸百景 王子装束糸の木 大晦日の狐火」	1点	9月13日 (申請)	画像データの提供	書籍『歴史人物怪異談事典』に掲載するため。
28	(株)ジェイコム東京	第18回奥山峰石と北区の工芸作家展会場	1点	9月19日 (申請)	映像撮影	J:COM「デイリーニュース」で使用するため。
29	青葉図書(株)	縄文料理(復元)	1点	9月25日 (申請)	画像データの転用	小学校社会科6年生向けの学習教材『社会科資料集6年』に掲載するため。
		中里貝塚剥ぎ取り標本	1点			
30	エー・アール・ティ(株)	錦絵「東都名所 あ須河やま」	1点	9月27日 (申請)	画像データの提供	雑誌『月刊江戸楽』に掲載するため。
		錦絵「源氏合筆 四季夏 王子音無川夕涼み」	1点			
		常設展示室内展示風景	1式		写真撮影	
31	品川区立城南第二 小学校教諭 福嶋 昭雄	中里遺跡出土縄文土器	1点	9月28日 (申請)	画像データの提供	授業で配布するプリントに使用するため。
		中里遺跡出土土器片錘	1点			
		中里遺跡他出土磨製石斧	1点			
		中里遺跡他出土打製石斧	1点			
		七社神社前遺跡出土石鏃	1点			

		飛鳥山遺跡出土石皿・磨石	1点			
		西ヶ原貝塚出土ヤス	1点			
		西ヶ原貝塚出土銚	1点			
		写真「中里貝塚貝層」	1点			
		写真「中里貝塚剥ぎ取り標本(アップ)」	1点			
		写真「中里貝塚木枠付土坑」	1点			
		写真「中里貝塚1号木枠付土坑」	1点			
		飛鳥山遺跡出土ハマグリ	1点			
		飛鳥山遺跡出土カキ	1点			
32	朝日新聞社企画事業本部文化事業部	花見の提重詰井小割籠 上の部	1点	10月21日 (申請)	画像データの提供	特別展「和食」の図録、チラシなどへの掲載およびテレビなどで使用するため。
33	豊橋市教育委員会	写真「中里貝塚貝層」	1点	10月21日 (申請)	画像データの提供	企画展「遺跡でプラトヨハン」および豊橋市美術博物館常設展示のパネルに使用するため。
		写真「中里貝塚木枠付土坑」	1点			
		写真「中里貝塚2号木枠付土坑」	1点			
34	(株)吉川弘文館	駅弁の掛け紙「上等御弁当」	1点	10月23日 (申請)	画像データの提供	書籍『モノのはじまりを知る事典－生活用品と暮らしの歴史－』に掲載するため。
35	青山直明	写真「滝野川飛鳥稲荷解体調査(1992年12月)」	28点	10月28日 (申請)	画像データの提供	著作執筆参考のため。
36	(公社)東基連王子労働基準協会支部	錦絵「滝の川池の橋」	1点	10月31日 (申請)	画像データの提供	冊子『王子労基協会報』に掲載するため。
37	北区広報課	写真「宝幢院境内での救援米配給」	1点	11月7日 (申請)	画像データの提供	北区ニュース3月20日号に掲載するため
38	北区都市計画課	錦絵「名所江戸百景 飛鳥山北の眺望」	1点	11月7日 (申請)	転載	北区都市計画マスタープラン計画書に掲載するため。
		錦絵「古今東西名所 飛鳥山公園地王子製紙会社」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子不動之瀧」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子装束糸の木 大晦日の狐火」	1点			
		図「戦前の軍事施設」	1点			

		写真「熊野神社の白酒祭」	1点			
		写真「稲付の餅搗唄」	1点			
		写真「中里貝塚貝層」	1点			
		写真「浮間ヶ原桜草圃場」	1点			
		中里貝塚剥ぎ取り標本	1点			
39	(株)小学館	イラスト「中里貝塚想像図(4000年前)」	1点	11月8日 (申請)	画像データの提供	新聞『読売KODOMO新聞』に掲載するため。
40	芳賀千尋	写真「田端銀座(昭和36・37年頃)」	1点	11月9日 (申請)	画像データの提供	記録映画「マイケルハウスドキュメンタリー映画(仮)」で使用するため。
		写真「田端銀座(昭和36・37年頃)」2	1点			
41	(公財)渋沢栄一記念財団	写真「史蹟西ヶ原一里塚標柱の脇を走行する3226号」	1点	11月16日 (申請)	画像データの提供	機関誌『青淵』に掲載するため。
42	日本共産党王子・神谷・東十条後援会ニュース編集部	写真「下十条駅開通記念職員一同」	1点	11月19日 (申請)	画像データの提供	後援会ニュース『うぐいすだより』に掲載するため。
		写真「下十条駅開通当日(地藏坂上ヨリ写ス)」	1点			
		写真「下十条駅開通当日(北口ヨリ)一番電車」	1点			
		写真「下十条駅開通時(祝賀門)」	1点			
		写真「下十条駅前(S26. 11. 3)」	1点			
		写真「東十条駅」	1点			
		写真「東十条駅に至る階段」	1点			
		写真「東十条駅跨線橋」	1点			
43	北区広報課	錦絵「名所江戸百景 王子装束糸の木 大晦日の狐火」	1点	11月21日 (申請)	画像データの提供	北区ニュース12月10日号に掲載するため。
44	北区広報課	額面着色鬼女図	1点	11月26日 (申請)	画像データの提供	北区ニュース12月20日号に掲載するため。
45	北区広報課	写真「明治期の飛鳥山(山上)」	1点	12月3日 (申請)	画像データの提供	北区ニュース3月20日号に掲載するため。
46	(公財)東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター	写真「中里峽上遺跡SIO1扉出土状況」	1点	12月4日 (申請)	画像データの提供	公開セミナー「万葉のくらしー考古学から見る武蔵・相模のひとびとー」発表要旨に掲載するため。
47	丸善(株)	図「旧神谷村柏原家物置一階平面図」	1点	12月13日 (申請)	画像データの提供	書籍『民具学事典』に掲載するため。
		図「旧神谷村柏原家物置二階平面図」	1点			

		面図				
		図「旧神谷村柏原家物置断面図」	1点			
48	(株)講談社	中里遺跡出土丸木舟	1点	12月18日 (申請)	掲載	書籍『サピエンス上陸 3万年前の大航海』に掲載。画像は平成30年に撮影済み。
49	岡本 脩	錦絵「飛鳥山花見」	1点	12月20日 (申請)	画像データの提供	江戸東京博物館友の会会報『えど友113号』に掲載するため。
		錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」	1点			
		錦絵「江戸自慢三十六興 飛鳥山投土器」	1点			
		錦絵「東京名所四十八景 飛鳥やま」	1点			
50	東京都交通局	写真「博物館外観」	1点	1月9日 (申請)	画像データの提供	イベント「不思議なキャンパスの秘密」の冊子に掲載するため。
51	(株)童夢	花見の提重詰井小割籠 上の部	1点	1月20日 (申請)	画像データの提供	書籍『もっと知りたい さくらの世界』に掲載するため。
52	(株)新泉社	写真「赤羽台3号墳石室」	1点	1月21日 (申請)	画像データの提供	書籍『遺跡を学ぶ143 東京下町の前方後円墳 柴又八幡神社古墳』に掲載するため。
		写真「赤羽台4号墳石室」	1点			
53	北区広報課	錦絵「古今東西名所 飛鳥山公園地王子製紙会社」	1点	1月22日 (申請)	画像データの提供	北区ニュース3月20日号に掲載するため。
54	(株)雄山閣	写真「中里貝塚貝層断面」	1点	1月30日 (申請)	画像データの提供	雑誌『別冊季刊考古学31号 考古学・学術研究のいま』に掲載するため。
55	(公社)東基連王子労働基準協会支部	錦絵「雪のあした王子詣の図」	1点	2月4日 (申請)	画像データの提供	冊子『王子労基協会報』に掲載するため。
56	山口県教育庁社会教育・文化財課 岩井顕彦	田端西台通遺跡2号方形周溝墓出土鉄剣	1点	2月10日 (申請)	観察調査	弥生時代における鉄剣の生産と流通の研究のため。
		田端西台通遺跡SZ07出土鉄剣	1点			
		御殿前遺跡出土鉄剣	1点			
57	足立区郷土博物館	絵葉書「北千住停車場にて出勤を待ちつつある看護婦」	1点	2月13日 (申請)	画像データの提供	月刊誌『足立史談』に掲載するため。
		絵葉書「明治四十三年八月大洪水ノ実況 千住新開橋流失ノ実況」	1点			
		絵葉書「水中の北千住停車場と新開橋流失後の渡船」	1点			

		錦絵「東京府知事阿部浩氏の北千住方面視察」	1点			
58	清瀬市	図「種子・真言一覧」	1点	2月14日 (申請)	転載	書籍『清瀬市史3資料編古代・中世』に掲載するため。
59	(公社)東基連王子労働基準協会支部	錦絵「東都名所 王子稲荷社境内全図」	1点	2月19日 (申請)	画像データの提供	当支部のホームページに使用するため。
60	北区広報課	錦絵「東京三十六花撰 東京戸田原さくら草」	1点	3月2日 (申請)	画像データの提供	北区ニュース4月1日号に掲載するため。
61	(公財)東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター	写真「西ヶ原貝塚貝層断面」	1点	3月2日 (申請)	画像データの提供	企画展「リケイ考古学—イマドキの探ると守る」のパネル、冊子、無償配布刊行物、Web媒体に使用するため。
62	品川区立品川歴史館	掛軸「飛鳥山・御殿山図」	1点	3月3日 (申請)	画像データの提供	コーナー展「品川、桜花爛漫〜江戸時代の花見と観光〜」
63	(一財)法政大学出版局	錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」	1点	3月11日 (申請)	画像データの提供	書籍『日本のお弁当文化』に掲載するため。
64	北区産業振興課	錦絵「飛鳥山花見」	1点	3月23日 (申請)	画像データの提供	北区職員の観光名刺に使用するため。
		錦絵「名所江戸百景 王子不動之瀧」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子装束の木 大晦日の狐火」	1点			
		錦絵「東京土産 名勝図絵 王子瀧ノ川」	1点			
		錦絵「江戸名所道戯尽 王子狐火」	1点			
65	北区産業振興課	錦絵「名所江戸百景 王子音無川堰埭世俗大瀧ト唱」	1点	3月23日 (申請)	画像データの提供	北区観光ボランティアガイドの勉強会資料およびガイド時に使用するため。
		錦絵「富士三十六景 東都飛鳥山」	1点			
		錦絵「蚕糸試験場」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子滝野川」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子不動之瀧」	1点			
		錦絵「江戸高名会亭尽 王子扇屋」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 飛鳥山北の眺望」	1点			
		錦絵「飛鳥山花見」(部分)	1点			

	錦絵「名所江戸百景 王子装束 ゑの木 大晦日の狐火」	1点		
	錦絵「名所江戸百景 王子稲荷 の社」	1点		
	錦絵「江戸近郊八景之内 飛鳥山暮雪」	1点		
	錦絵「東都名所 王子稲荷境内 全図」(3枚綴り)	1点		
	錦絵「江戸自慢三十六興 飛鳥山投土器」	1点		
	錦絵「雪のあした王子詣の図 」	1点		
	錦絵「江戸名所道戯尽 王子狐 火」	1点		
	王子名園 名主の滝遊園地 案内図	1点		
	「王子稲荷社」『江戸名所図 会』	1点		
	「不動滝」『江戸名所図会』	1点		
	「板橋弁財天」『江戸名所図 会』	1点		
	「王子海老屋」『江戸名所図 会』	1点		
	「平塚明神社」『江戸名所図 会』	1点		
	「無量寺」『江戸名所図会』	1点		
	写真「蚕糸学校」	1点		
	「静勝寺」『江戸名所図会』	1点		
	「田端八幡宮」『江戸名所図 会』	1点		
	遺跡(土器)	1点		
	遺跡(土器)	1点		
	遺跡(土器)	1点		
	遺跡(弥生土器)	1点		
	写真「豊島馬場遺跡」	1点		
	豊島馬場遺跡出土ガラス小 玉の鋳型	1点		
	イラスト「豊島氏と清光寺」	1点		
	イラスト「豊石橋ものがたり」	1点		

		イラスト「大道法師」	1点			
		イラスト「豊島の七不思議」	1点			
		イラスト「姫と侍女 六人の入水」	1点			
		イラスト「紀州さまの引越し」	1点			
		イラスト「王子の七不思議」	1点			
		イラスト「鏑甚平衛」	1点			
		イラスト「豊島にいたお馬さん」	1点			
		イラスト「観音さまになった尼さん」	1点			
		イラスト「でっかんぼうが出たぞ」	1点			
		平塚明神并別当城官寺縁起絵巻	1点			
		錦絵「源氏合筆 四季夏 王子音無川夕すずみ」	1点			
		錦絵「江戸名所 王子瀧乃川」	1点			
		「赤羽山八幡宮」『江戸名所図会』	1点			
		井上探景画 川口鉄橋	1点			
		錦絵「名所江戸百景 川口のわたし善光寺」	1点			

11. 資料の収集

1. 寄贈

- 1) 受け入れ件数 2件（30年度 6件）
2) 資料件数 29点（30年度 23点）

件数	資料名	件数	備考	寄贈者氏名
1	角樽	2点	30年ほど前の婚礼時に蔵の番頭による装飾がされたまま保管されていたもの。	小山京子
	酒沸器	2点	松本酒道具店の銘板付き。	
	看板	1点	店内にかけていたもの。3代目小山新七氏の墨書が残る。「酒／味噌醤油塩／調味料罐詰／類 登録販賣／小山」	

	通い徳利	4点	それぞれ「岩淵小山／愛酒報国」「岩淵／愛酒報国」「大宮／小山」「上十條／小山」とあり。	
	ジョウゴ	2点		
	ジョウゴ立て	1点	「愛酒報国」とあり。	
	白色陶器	1点	酒入容器か？小山京子氏の代では酒店での使用なし。	
	荷札	1点	小山京子氏の疎開先に荷物を送ったもの。	
	スクラップ帖	2点	厚紙表紙付き。表紙に墨書「昭和十二年／八月吉日／志那事變／切抜集」	
2	有孔虫化石(中里遺跡)	6点	1983年10月28日・11月23日採集	金子 稔
	有孔虫化石(袋低地遺跡)	1点	1983年12月4日採集	
	有孔虫化石(赤羽荒川間)	2点		
	有孔虫化石(東京層貝化石中)	1点	1983年11月23日採集	
	写真(有孔虫)	1式		
	東北新幹線赤羽・中里遺跡 自然科学分析ニュース	1式		
	プリント「中里遺跡の有孔虫化石について」	1式		

2. 購 入

- 1) 実 施 件 数 4 件 (3 0 年 度 0 件)
 2) 資 料 点 数 4 点 (3 0 年 度 0 点)

件数	資料名	点数	備考	価格(税込み)
1	東京高等蚕糸学校一覧	1点	大正四年十二月	2,240円
2	瀧野川町中里四〇二、四〇三番地実測図	1点		3,780円
3	東京府道路概要	1点		18,340円
4	東京府市町村勢要覧	1点		2,940円

12. 資 料 の 調 査

1. 七社神社前遺跡出土土器の種実圧痕調査

- 1) 経 緯 昨年度、明治大学阿部芳郎教授が当館所蔵の七社神社前遺跡出土土器の資料調査をされた際に、1 個体の土器の

表面に数mmの大きさの窪みが無数にあるのを発見された。その窪みは土器の製作時に何らかの植物の種実が粘土に混ざってできた種実圧痕の可能性があると指摘された。そこで、阿部教授のご厚意で明治大学黒曜石センター研究員の佐々木由香氏にご協力いただき種実圧痕の予備調査をしていただいた。その結果、窪みが種実圧痕である可能性がかなり高いことが明らかになった。近年、全国各地で縄文土器からダイズやアズキなどの種実圧痕が発見される例が報告され、縄文時代に初期農耕が行われていたことが明らかになりつつあり、大いに注目されている。七社神社前遺跡出土土器の窪みが種実圧痕であれば、土器の年代からこれまで考えられている初期農耕の時期でも古い部類に当たることが判明する。また、その種実の内容によっては新たな栽培種の発見につながる可能性があることから、本格的な種実圧痕の調査を行った。

- 2) 調査委託 株式会社パレオ・ラボ
- 3) 調査期間 10月16日(水)～12月20日(金)
- 4) 調査方法 土器の表面にある種実痕跡と思われる窪みを、レプリカ・セム法(※)を用いて調査し、また、土器の内部にあると想定される種実痕跡をX線透過撮影によって非破壊調査を行う。その測定方法、結果および考察について報告書にまとめる。
※レプリカ・セム法とはシリコンを窪みに注入し、硬化したら取り出し、表面に転写された細かい筋や形状の特徴をセム(SEM: Scanning Electron Microscope=走査型電子顕微鏡)で観察して種実を同定する方法。
- 5) 調査結果 調査の結果、土器の表面に220か所、内面に130か所以上の合計350か所以上の種実圧痕が確認された。そのうち300か所以上がダイズ属で、その大きさからツルマメと判断された。その他はヌルデ近似種の内果皮、シソ属果実であった。これまで多量のダイズ属の種子が混入された例は縄文時代中期までであったが、本調査例は縄文時代前期であり、これをさかのぼる最古のものとなった。また、ツルマメを栽培化し大型のダイズになるまでおよそ1000年はかかるとみられていることから、今回のツルマメの多量の混入は縄文時代の初期農耕の始まりを物語るものといえる。なお、この調査成果は常設展示室内でミニ展示としていち早く一般公開した。(P7【ミニ展示】参照)

13. 資料の保全

1. 環境調査

- 1) 概要 虫害・カビの現状を把握するとともに、防除策を総合的に検討するため、全館を対象としたムシ・カビ・塵埃・温湿度を含む総合調査を実施した。
- 2) 実施場所 地下1階・1階・2階・3階の全館内
- 3) 実施内容 昆虫生息調査（粘着性トラップ・フェロモントラップ・捕虫器）・空中浮遊菌調査・表面付着菌調査・浮遊塵埃調査・温湿度測定（データロガ）
- 4) 実施日 5月9日（木）～6月17日（月）

2. 燻蒸

- 1) 概要 館所蔵の博物館資料と、それらが収められている一般収蔵庫及び特別収蔵庫の施設について、殺虫、殺卵、殺カビ効果のある薬品を用いて燻蒸を行った。
- 2) 実施場所 一般収蔵庫（343.7㎡・2,062.0m³）
特別収蔵庫（80.7㎡・484.2m³）
- 3) 使用薬剤 酸化プロピレンとアルゴンの混合剤（商品名：アルプ）
- 4) 実施日 6月29日（土）～7月8日（月）
※臨時休館日は7月2日（火）～7月7日（金）